

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）【中間評価】

資料編

- 全体図 第2期データヘルス計画中間評価
～中長期目標・短期目標における評価の全体像～
- 資料1 市町村国保 特定健診受診率の年次推移（H28～R1）
- 資料2 市町村国保 特定保健指導実施率の年次推移（H28～R1）
- 資料3 平成31年度特定健診未受診者対策の実施状況
- 資料4 データヘルス計画の目標管理一覧表（計画策定時）
- 資料5 データヘルス計画の目標管理一覧表（中間評価時点）
- 資料6 「健診・医療・介護データの一体的な分析から重症化予防・
介護予防対象者把握」による分析（E表）

第2期データヘルス計画中間評価 ～中長期目標・短期目標における評価の全体像～

(全体図)

	アウトカム	アウトプット	プロセス	ストラクチャー																																																																																																					
中長期目標	<p>【総医療費に占める中長期目標疾患の医療費割合】 図表7</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th rowspan="3">総医療費</th> <th colspan="2">一人あたり医療費</th> <th colspan="4">中長期目標疾患</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">金額</th> <th rowspan="2">目標疾患医療費計</th> <th colspan="2">腎</th> <th>脳</th> <th>心</th> </tr> <tr> <th>慢性腎不全(透析有)</th> <th>慢性腎不全(透析無)</th> <th>脳梗塞 脳出血</th> <th>狭心症 心筋梗塞</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>73億0568</td> <td>20,823</td> <td>16億1760</td> <td>22.14%</td> <td>6億2118</td> <td>8.50%</td> <td>3,002</td> <td>0.41%</td> <td>1億5363</td> <td>2.10%</td> <td>1億6283</td> <td>2.23%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>72億7318</td> <td>23,018</td> <td>13億0766</td> <td>17.98%</td> <td>3億7425</td> <td>5.15%</td> <td>1,977</td> <td>0.27%</td> <td>1億6885</td> <td>2.32%</td> <td>1億4283</td> <td>1.96%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1217億円</td> <td>24,808</td> <td>230億円</td> <td>18.95%</td> <td>78億2357</td> <td>6.43%</td> <td>3億7850</td> <td>0.31%</td> <td>28億4075</td> <td>2.33%</td> <td>21億0353</td> <td>1.73%</td> </tr> <tr> <td>国</td> <td>9兆5460億円</td> <td>26,225</td> <td>1兆9155億円</td> <td>20.07%</td> <td>4247億円</td> <td>4.45%</td> <td>296億円</td> <td>0.31%</td> <td>2017億円</td> <td>2.11%</td> <td>1612億円</td> <td>1.69%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【新規透析導入者における糖尿病性腎症】 図表8</p> <p>H28～R1 新規透析患者数の推移</p> <table border="1"> <caption>H28～R1 新規透析患者数の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>糖尿病なし</th> <th>糖尿病あり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>11</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>8</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>8</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H31 R1</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		総医療費	一人あたり医療費		中長期目標疾患				金額	目標疾患医療費計	腎		脳	心	慢性腎不全(透析有)	慢性腎不全(透析無)	脳梗塞 脳出血	狭心症 心筋梗塞	H28	73億0568	20,823	16億1760	22.14%	6億2118	8.50%	3,002	0.41%	1億5363	2.10%	1億6283	2.23%	R1	72億7318	23,018	13億0766	17.98%	3億7425	5.15%	1,977	0.27%	1億6885	2.32%	1億4283	1.96%	H28	1217億円	24,808	230億円	18.95%	78億2357	6.43%	3億7850	0.31%	28億4075	2.33%	21億0353	1.73%	国	9兆5460億円	26,225	1兆9155億円	20.07%	4247億円	4.45%	296億円	0.31%	2017億円	2.11%	1612億円	1.69%	年度	糖尿病なし	糖尿病あり	H28	11	2	H29	8	2	H30	8	2	H31 R1	4	2	<p>【特定健診・特定保健指導率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>R1</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定健診受診率(%)</td> <td>34.3</td> <td>33.1</td> <td>1.2%減</td> </tr> <tr> <td>継続受診(リピーター)率</td> <td>65.0</td> <td>64.2</td> <td>0.8%減</td> </tr> <tr> <td>特定保健指導率(%)</td> <td>42.0</td> <td>62.0</td> <td>20%増</td> </tr> </tbody> </table> <p>健康状態の把握及び重症化予防のためにも、健診受診率の向上に向けた取組を強化し、継続した保健指導実施を行う。</p> <p>【未受診者対策】</p> <ol style="list-style-type: none"> AI分析を活用した受診勧奨通知継続 通知発送後の電話勧奨 リピーター受診勧奨(専門職) 40歳への勧奨通知(国保より通知含む) 情報発信:市報・HP・SNS, チラシ、本庁舎階段活用、立て看板、小・中学校へチラシ配布 トライアングル事業(医師・医療機関よりチラシ配布) <p>【重症化予防事業への取組】</p> <p>国保ヘルスアップ事業等を活用した重症化予防の取組実施</p> <p>(取組の方向性)</p> <ol style="list-style-type: none"> 未治療者・医療中断者への医療機関受診勧奨 治療者における医療機関と連携してコントロール良を目指し、保健指導・栄養指導実施。 <p>(主な事業)</p> <ol style="list-style-type: none"> 要医療者受診勧奨事業 脳血管疾患・虚血性疾患・糖尿病性腎症に関連した血糖、血圧、脂質異常の要医療者への受診勧奨 糖尿病性腎症重症化予防事業 人工透析導入予防に向け、沖縄県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに準じて、医療機関と連携した保健指導を実施。 		H28	R1	比較	特定健診受診率(%)	34.3	33.1	1.2%減	継続受診(リピーター)率	65.0	64.2	0.8%減	特定保健指導率(%)	42.0	62.0	20%増	<p>①効果的な事業運営</p> <p>データヘルス計画の目標値一覧により事業の進捗を把握。年間計画を策定。</p> <p>②健診受診率向上に向け、新たな取り組み導入AI分析活用による効果的な勧奨通知、受診強化月間設定、医療機関へ協力依頼(市長同伴)、SNS活用など</p> <p>③保健指導体制整備: R1より成人・母子の地区担当制を区分。保健指導・重症化担当グループを編成。</p> <p>④科学的根拠に基づいた保健指導教材の学習と活用(国保連合会主催の研修参加)</p> <p>⑤国保連合会設置の保健事業支援・評価委員会の助言に基づきPDCAで事業を実施。</p>	<p>●庁内、関係団体との体制をもとに事業の進捗を確認、情報提供実施。</p> <p>●専門職の配置(R1)</p> <p>保健師:7名 管理栄養士:6名 看護師:2名</p> <p>●KDBシステム(2台)等分析システム環境整備(レセ確認・分析など)</p> <p>●保健指導ソフト(マルチマーカー活用)</p> <p>●国保ヘルスアップ事業等の活用</p>
				総医療費	一人あたり医療費		中長期目標疾患																																																																																																		
金額					目標疾患医療費計	腎		脳	心																																																																																																
		慢性腎不全(透析有)	慢性腎不全(透析無)			脳梗塞 脳出血	狭心症 心筋梗塞																																																																																																		
H28	73億0568	20,823	16億1760	22.14%	6億2118	8.50%	3,002	0.41%	1億5363	2.10%	1億6283	2.23%																																																																																													
R1	72億7318	23,018	13億0766	17.98%	3億7425	5.15%	1,977	0.27%	1億6885	2.32%	1億4283	1.96%																																																																																													
H28	1217億円	24,808	230億円	18.95%	78億2357	6.43%	3億7850	0.31%	28億4075	2.33%	21億0353	1.73%																																																																																													
国	9兆5460億円	26,225	1兆9155億円	20.07%	4247億円	4.45%	296億円	0.31%	2017億円	2.11%	1612億円	1.69%																																																																																													
年度	糖尿病なし	糖尿病あり																																																																																																							
H28	11	2																																																																																																							
H29	8	2																																																																																																							
H30	8	2																																																																																																							
H31 R1	4	2																																																																																																							
	H28	R1	比較																																																																																																						
特定健診受診率(%)	34.3	33.1	1.2%減																																																																																																						
継続受診(リピーター)率	65.0	64.2	0.8%減																																																																																																						
特定保健指導率(%)	42.0	62.0	20%増																																																																																																						
短期目標	<p>【データヘルス計画の目標管理一覧表】 図表6</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">短期目標項目</th> <th colspan="2">計画作成年</th> <th rowspan="2">中間評価年</th> </tr> <tr> <th>H28</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メタボリックシンドローム・予備軍の割合減少25%</td> <td>34.5%</td> <td>36.7%</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>健診受診者の高血圧の割合減少25%(160/100以上)</td> <td>4.6%</td> <td>4.2%</td> <td>減少</td> </tr> <tr> <td>健診受診者の脂質異常者の割合減少25%(LDL180以上)</td> <td>4.4%</td> <td>4.8%</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>健診受診者の糖尿病有病者の割合減少25%(HbA1c6.5以上)</td> <td>9.2%</td> <td>10.1%</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>【新規】健診受診者のHbA1c8.0以上の未治療者の割合減少</td> <td>0.8%</td> <td>0.6%</td> <td>減少</td> </tr> </tbody> </table>	短期目標項目	計画作成年		中間評価年	H28	R1	メタボリックシンドローム・予備軍の割合減少25%	34.5%	36.7%	増加	健診受診者の高血圧の割合減少25%(160/100以上)	4.6%	4.2%	減少	健診受診者の脂質異常者の割合減少25%(LDL180以上)	4.4%	4.8%	増加	健診受診者の糖尿病有病者の割合減少25%(HbA1c6.5以上)	9.2%	10.1%	増加	【新規】健診受診者のHbA1c8.0以上の未治療者の割合減少	0.8%	0.6%	減少	<p>【中長期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・慢性腎不全(人工透析)の医療費の伸びを抑えること。</p> <p>総医療費割合については人工透析3.35%減少、虚血性心疾患0.27%減少、脳血管疾患においては0.22%の微増となっている。また、糖尿病を基礎疾患に持つ新規透析導入者が66.7%と半数以上を占めている。継続した重症化予防事業(医療機関受診勧奨・保健指導・かかりつけ医及び専門医との連携含む)実施により、新規透析導入予防に継続して取り組むことが重要である。</p> <p>【短期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・糖尿病性腎症の発症を予防するため、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす。</p> <p>対象者の明確化により、HbA1c6.5%以上、高血圧(160/110)以上、LDL180mg/dl以上を対象に未治療者・中断者へ優先的に医療受診勧奨を支援を行う。また、HbA1c6.5%以上のうち、特にHbA1c8.0%以上該当者を明確にする。健診受診者の糖尿病有病者、脂質異常者の割合が増加、それらの背景にある肥満(メタボリックシンドローム・予備軍)の割合も増加している。保健指導(具体的な食の見直し)による肥満の解決に向けた取り組みを行い、該当者への保健師指導を確実に継続的に実施する。</p> <p>【健診受診率向上】特定健診受診率、保健指導実施率の向上により、健康状態の把握及び重症化予防対象者を減らす。</p> <p>R1年度の継続受診者(リピーター)は64.2%へ低下している。40代・50代の受診率が20~30%と低く、働き盛り世代の健康状態が把握できていない。また、治療中に占める未受診者割合はR1年度60.8%であり、医療機関との連携によるトライアングル事業強化が重要である。低迷している受診率向上のためには、新規受診者の掘り起こしも重要である。</p>	<p>【中長期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・慢性腎不全(人工透析)の医療費の伸びを抑えること。</p> <p>総医療費割合については人工透析3.35%減少、虚血性心疾患0.27%減少、脳血管疾患においては0.22%の微増となっている。また、糖尿病を基礎疾患に持つ新規透析導入者が66.7%と半数以上を占めている。継続した重症化予防事業(医療機関受診勧奨・保健指導・かかりつけ医及び専門医との連携含む)実施により、新規透析導入予防に継続して取り組むことが重要である。</p> <p>【短期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・糖尿病性腎症の発症を予防するため、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす。</p> <p>対象者の明確化により、HbA1c6.5%以上、高血圧(160/110)以上、LDL180mg/dl以上を対象に未治療者・中断者へ優先的に医療受診勧奨を支援を行う。また、HbA1c6.5%以上のうち、特にHbA1c8.0%以上該当者を明確にする。健診受診者の糖尿病有病者、脂質異常者の割合が増加、それらの背景にある肥満(メタボリックシンドローム・予備軍)の割合も増加している。保健指導(具体的な食の見直し)による肥満の解決に向けた取り組みを行い、該当者への保健師指導を確実に継続的に実施する。</p> <p>【健診受診率向上】特定健診受診率、保健指導実施率の向上により、健康状態の把握及び重症化予防対象者を減らす。</p> <p>R1年度の継続受診者(リピーター)は64.2%へ低下している。40代・50代の受診率が20~30%と低く、働き盛り世代の健康状態が把握できていない。また、治療中に占める未受診者割合はR1年度60.8%であり、医療機関との連携によるトライアングル事業強化が重要である。低迷している受診率向上のためには、新規受診者の掘り起こしも重要である。</p>																																																																												
短期目標項目	計画作成年		中間評価年																																																																																																						
	H28	R1																																																																																																							
メタボリックシンドローム・予備軍の割合減少25%	34.5%	36.7%	増加																																																																																																						
健診受診者の高血圧の割合減少25%(160/100以上)	4.6%	4.2%	減少																																																																																																						
健診受診者の脂質異常者の割合減少25%(LDL180以上)	4.4%	4.8%	増加																																																																																																						
健診受診者の糖尿病有病者の割合減少25%(HbA1c6.5以上)	9.2%	10.1%	増加																																																																																																						
【新規】健診受診者のHbA1c8.0以上の未治療者の割合減少	0.8%	0.6%	減少																																																																																																						
今後の課題	<p>【中長期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・慢性腎不全(人工透析)の医療費の伸びを抑えること。</p> <p>総医療費割合については人工透析3.35%減少、虚血性心疾患0.27%減少、脳血管疾患においては0.22%の微増となっている。また、糖尿病を基礎疾患に持つ新規透析導入者が66.7%と半数以上を占めている。継続した重症化予防事業(医療機関受診勧奨・保健指導・かかりつけ医及び専門医との連携含む)実施により、新規透析導入予防に継続して取り組むことが重要である。</p> <p>【短期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・糖尿病性腎症の発症を予防するため、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす。</p> <p>対象者の明確化により、HbA1c6.5%以上、高血圧(160/110)以上、LDL180mg/dl以上を対象に未治療者・中断者へ優先的に医療受診勧奨を支援を行う。また、HbA1c6.5%以上のうち、特にHbA1c8.0%以上該当者を明確にする。健診受診者の糖尿病有病者、脂質異常者の割合が増加、それらの背景にある肥満(メタボリックシンドローム・予備軍)の割合も増加している。保健指導(具体的な食の見直し)による肥満の解決に向けた取り組みを行い、該当者への保健師指導を確実に継続的に実施する。</p> <p>【健診受診率向上】特定健診受診率、保健指導実施率の向上により、健康状態の把握及び重症化予防対象者を減らす。</p> <p>R1年度の継続受診者(リピーター)は64.2%へ低下している。40代・50代の受診率が20~30%と低く、働き盛り世代の健康状態が把握できていない。また、治療中に占める未受診者割合はR1年度60.8%であり、医療機関との連携によるトライアングル事業強化が重要である。低迷している受診率向上のためには、新規受診者の掘り起こしも重要である。</p>	<p>【中長期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・慢性腎不全(人工透析)の医療費の伸びを抑えること。</p> <p>総医療費割合については人工透析3.35%減少、虚血性心疾患0.27%減少、脳血管疾患においては0.22%の微増となっている。また、糖尿病を基礎疾患に持つ新規透析導入者が66.7%と半数以上を占めている。継続した重症化予防事業(医療機関受診勧奨・保健指導・かかりつけ医及び専門医との連携含む)実施により、新規透析導入予防に継続して取り組むことが重要である。</p> <p>【短期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・糖尿病性腎症の発症を予防するため、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす。</p> <p>対象者の明確化により、HbA1c6.5%以上、高血圧(160/110)以上、LDL180mg/dl以上を対象に未治療者・中断者へ優先的に医療受診勧奨を支援を行う。また、HbA1c6.5%以上のうち、特にHbA1c8.0%以上該当者を明確にする。健診受診者の糖尿病有病者、脂質異常者の割合が増加、それらの背景にある肥満(メタボリックシンドローム・予備軍)の割合も増加している。保健指導(具体的な食の見直し)による肥満の解決に向けた取り組みを行い、該当者への保健師指導を確実に継続的に実施する。</p> <p>【健診受診率向上】特定健診受診率、保健指導実施率の向上により、健康状態の把握及び重症化予防対象者を減らす。</p> <p>R1年度の継続受診者(リピーター)は64.2%へ低下している。40代・50代の受診率が20~30%と低く、働き盛り世代の健康状態が把握できていない。また、治療中に占める未受診者割合はR1年度60.8%であり、医療機関との連携によるトライアングル事業強化が重要である。低迷している受診率向上のためには、新規受診者の掘り起こしも重要である。</p>	<p>【中長期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・慢性腎不全(人工透析)の医療費の伸びを抑えること。</p> <p>総医療費割合については人工透析3.35%減少、虚血性心疾患0.27%減少、脳血管疾患においては0.22%の微増となっている。また、糖尿病を基礎疾患に持つ新規透析導入者が66.7%と半数以上を占めている。継続した重症化予防事業(医療機関受診勧奨・保健指導・かかりつけ医及び専門医との連携含む)実施により、新規透析導入予防に継続して取り組むことが重要である。</p> <p>【短期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・糖尿病性腎症の発症を予防するため、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす。</p> <p>対象者の明確化により、HbA1c6.5%以上、高血圧(160/110)以上、LDL180mg/dl以上を対象に未治療者・中断者へ優先的に医療受診勧奨を支援を行う。また、HbA1c6.5%以上のうち、特にHbA1c8.0%以上該当者を明確にする。健診受診者の糖尿病有病者、脂質異常者の割合が増加、それらの背景にある肥満(メタボリックシンドローム・予備軍)の割合も増加している。保健指導(具体的な食の見直し)による肥満の解決に向けた取り組みを行い、該当者への保健師指導を確実に継続的に実施する。</p> <p>【健診受診率向上】特定健診受診率、保健指導実施率の向上により、健康状態の把握及び重症化予防対象者を減らす。</p> <p>R1年度の継続受診者(リピーター)は64.2%へ低下している。40代・50代の受診率が20~30%と低く、働き盛り世代の健康状態が把握できていない。また、治療中に占める未受診者割合はR1年度60.8%であり、医療機関との連携によるトライアングル事業強化が重要である。低迷している受診率向上のためには、新規受診者の掘り起こしも重要である。</p>	<p>【中長期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・慢性腎不全(人工透析)の医療費の伸びを抑えること。</p> <p>総医療費割合については人工透析3.35%減少、虚血性心疾患0.27%減少、脳血管疾患においては0.22%の微増となっている。また、糖尿病を基礎疾患に持つ新規透析導入者が66.7%と半数以上を占めている。継続した重症化予防事業(医療機関受診勧奨・保健指導・かかりつけ医及び専門医との連携含む)実施により、新規透析導入予防に継続して取り組むことが重要である。</p> <p>【短期目標】脳血管疾患・虚血性疾患・糖尿病性腎症の発症を予防するため、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす。</p> <p>対象者の明確化により、HbA1c6.5%以上、高血圧(160/110)以上、LDL180mg/dl以上を対象に未治療者・中断者へ優先的に医療受診勧奨を支援を行う。また、HbA1c6.5%以上のうち、特にHbA1c8.0%以上該当者を明確にする。健診受診者の糖尿病有病者、脂質異常者の割合が増加、それらの背景にある肥満(メタボリックシンドローム・予備軍)の割合も増加している。保健指導(具体的な食の見直し)による肥満の解決に向けた取り組みを行い、該当者への保健師指導を確実に継続的に実施する。</p> <p>【健診受診率向上】特定健診受診率、保健指導実施率の向上により、健康状態の把握及び重症化予防対象者を減らす。</p> <p>R1年度の継続受診者(リピーター)は64.2%へ低下している。40代・50代の受診率が20~30%と低く、働き盛り世代の健康状態が把握できていない。また、治療中に占める未受診者割合はR1年度60.8%であり、医療機関との連携によるトライアングル事業強化が重要である。低迷している受診率向上のためには、新規受診者の掘り起こしも重要である。</p>																																																																																																					

市町村国保 特定健診受診率の年次推移（平成28年度～令和元年度）〔法定報告値〕

NO	平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度			H28-R1 (増減率)	NO				
	市町村	a	b	b/a (A)	市町村	c	d	d/c	市町村	e	f	f/e			市町村	g	h	h/g (B)
		対象者数	受診者数	受診率		対象者数	受診者数	受診率		対象者数	受診者数	受診率			対象者数	受診者数	受診率	(B) - (A)
1	栗国村	132	98	74.2	東村	481	349	72.6	東村	475	351	73.9	東村	470	329	70.0	-2.3	1
2	東村	483	349	72.3	座間味村	280	175	62.5	座間味村	270	178	65.9	座間味村	260	175	67.3	4.6	2
3	伊平屋村	288	186	64.6	伊平屋村	278	172	61.9	伊平屋村	268	169	63.1	伊平屋村	263	173	65.8	1.2	3
4	座間味村	279	175	62.7	大宜味村	748	437	58.4	与那国町	344	201	58.4	座間味村	272	171	62.9	0.1	4
5	宜野座村	1,127	663	58.8	竹富町	1,068	615	57.6	大宜味村	743	433	58.3	北大東村	90	56	62.2	8.8	5
6	与那国町	330	193	58.5	宜野座村	1,076	614	57.1	南大東村	261	152	58.2	大宜味村	723	432	59.8	3.7	6
7	南大東村	301	170	56.5	与那国町	326	186	57.1	竹富町	1,088	627	57.6	渡嘉敷村	133	79	59.4	9.8	7
8	大宜味村	789	442	56.0	北大東村	95	54	56.8	国頭村	1,079	619	57.4	竹富町	1,110	656	59.1	5.4	8
9	多良間村	312	170	54.5	国頭村	1,099	623	56.7	渡嘉敷村	127	72	56.7	与那国町	333	194	58.3	-0.2	9
10	竹富町	1,073	576	53.7	渡名喜村	94	52	55.3	栗国村	124	70	56.5	国頭村	1,068	619	58.0	4.4	10
11	国頭村	1,142	612	53.6	伊江村	1,377	745	54.1	宜野座村	1,084	592	54.6	多良間村	262	148	56.5	2.0	11
12	北大東村	103	55	53.4	南大東村	279	150	53.8	北大東村	90	49	54.4	栗国村	127	69	54.3	-19.9	12
13	石垣市	9,354	4,978	53.2	多良間村	302	159	52.6	伊江村	1,359	724	53.3	伊江村	1,327	706	53.2	1.3	13
14	伊是名村	329	172	52.3	渡嘉敷村	129	66	51.2	多良間村	290	152	52.4	宜野座村	1,078	568	52.7	-6.1	14
15	渡名喜村	98	51	52.0	石垣市	9,081	4,601	50.7	渡名喜村	94	49	52.1	本部町	2,702	1,420	52.6	9.4	15
16	伊江村	1,371	711	51.9	栗国村	118	59	50.0	久米島町	1,788	921	51.5	恩納村	2,188	1,147	52.4	9.3	16
17	渡嘉敷村	115	57	49.6	与那原町	2,839	1,372	48.3	本部町	2,742	1,307	47.7	久米島町	1,753	875	49.9	3.0	17
18	今帰仁村	2,279	1,093	48.0	今帰仁村	2,207	1,058	47.9	伊是名村	347	165	47.6	渡名喜村	93	45	48.4	-3.7	18
19	久米島町	1,947	913	46.9	伊是名村	344	158	45.9	石垣市	8,831	4,171	47.2	伊是名村	333	158	47.4	-4.8	19
20	与那原町	2,893	1,327	45.9	恩納村	2,214	992	44.8	恩納村	2,240	1,039	46.4	中城村	2,986	1,397	46.8	5.8	20
21	南風原町	5,438	2,389	43.9	中城村	3,041	1,321	43.4	与那原町	2,754	1,229	44.6	今帰仁村	2,247	1,033	46.0	-2.0	21
22	恩納村	2,276	982	43.1	北中城村	3,003	1,300	43.3	今帰仁村	2,233	994	44.5	与那原町	2,736	1,252	45.8	-0.1	22
23	本部町	2,944	1,269	43.1	本部町	2,826	1,221	43.2	南城市	7,568	3,342	44.2	北中城村	2,925	1,270	43.4	3.7	23
24	南城市	7,802	3,358	43.0	読谷村	7,222	3,088	42.8	北中城村	2,968	1,309	44.1	石垣市	8,847	3,814	43.1	-10.1	24
25	金武町	2,354	1,009	42.9	南風原町	5,289	2,231	42.2	中城村	2,974	1,244	41.8	嘉手納町	2,432	1,041	42.8	4.7	25
26	読谷村	7,385	3,154	42.7	西原町	5,443	2,250	41.3	読谷村	7,091	2,941	41.5	南城市	7,488	3,182	42.5	-0.5	26
27	西原町	5,567	2,346	42.1	南城市	7,640	3,150	41.2	宮古島市	10,834	4,407	40.7	宮古島市	10,699	4,402	41.1	1.8	27
28	中城村	3,073	1,260	41.0	名護市	10,215	4,122	40.4	西原町	5,311	2,138	40.3	読谷村	7,017	2,861	40.8	-1.9	28
29	北中城村	3,076	1,222	39.7	金武町	2,264	896	39.6	金武町	2,218	888	40.0	名護市	9,874	3,920	39.7	0.3	29
30	名護市	10,511	4,138	39.4	糸満市	9,493	3,731	39.3	名護市	9,997	3,988	39.9	西原町	5,215	2,052	39.3	-2.8	30
31	沖縄県	245,451	95,803	39.4	久米島町	1,866	731	39.2	南風原町	5,228	2,052	39.3	金武町	2,132	825	38.7	-4.2	31
32	宮古島市	10,725	4,219	39.3	沖縄県	239,458	93,670	39.1	沖縄県	234,514	92,145	39.3	沖縄県	231,383	89,345	38.6	-0.8	32
33	八重瀬町	4,901	1,884	38.4	嘉手納町	2,522	956	37.9	糸満市	9,116,898	92,145	39.3	南風原町	5,219	1,965	37.7	-6.3	33
34	嘉手納町	2,618	997	38.1	那覇市	48,912	18,458	37.7	糸満市	9,412	3,686	39.2	糸満市	9,388	3,517	37.5	-0.1	34
35	豊見城市	8,793	3,313	37.7	豊見城市	8,568	3,189	37.2	嘉手納町	2,488	973	39.1	那覇市	46,490	16,943	36.4	-0.8	35
36	糸満市	9,693	3,642	37.6	金武町	20,648,144	7,552,670	37.2	那覇市	47,514	18,285	38.5	八重瀬町	4,808	1,745	36.3	-2.1	36
37	那覇市	50,310	18,693	37.2	うるま市	22,189	8,218	37.0	うるま市	21,711	8,017	36.9	うるま市	21,452	7,708	35.9	-1.2	37
38	うるま市	23,012	8,534	37.1	八重瀬町	4,821	1,765	36.6	八重瀬町	4,813	1,765	36.7	沖縄市	22,213	7,964	35.9	-0.8	38
39	沖縄市	23,885	8,758	36.7	北谷町	4,865	1,741	35.8	豊見城市	8,418	2,983	35.4	北谷町	4,729	1,674	35.4	1.0	39
40	金武町	20,648,144	7,552,670	36.6	宮古島市	11,035	3,914	35.5	北谷町	4,803	1,685	35.1	豊見城市	8,336	2,949	35.4	-2.3	40
41	浦添市	16,545	5,842	35.3	浦添市	16,088	5,656	35.2	沖縄市	22,619	7,880	34.8	浦添市	15,477	5,141	33.2	-2.1	41
42	北谷町	4,928	1,697	34.4	沖縄市	23,183	8,130	35.1	浦添市	15,717	5,474	34.8	宜野湾市	14,088	4,670	33.1	-1.2	42
43	宜野湾市	14,870	5,106	34.3	宜野湾市	14,538	4,965	34.2	宜野湾市	14,199	4,824	34.0	全国				-36.6	43

市町村国保 特定保健指導実施率年次推移（平成28年度～令和1年度）【法定報告値】

NO	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		H28-R1 (増減率) (B)-(A)	NO
	市町村	終了率 (A)	市町村	終了率	市町村	終了率	市町村	終了率 (B)		
1	粟国村	92.3	南大東村	107.4	南大東村	121.1	国頭村	97.9	7.0	1
2	国頭村	90.9	渡名喜村	100.0	国頭村	98.0	伊平屋村	93.0	5.2	2
3	伊平屋村	87.8	国頭村	95.7	粟国村	86.7	渡嘉敷村	88.9	22.2	3
4	読谷村	84.7	伊平屋村	95.0	八重瀬町	86.3	今帰仁村	88.8	8.4	4
5	南風原町	84.0	粟国村	92.9	与那国町	85.4	粟国村	88.2	-4.1	5
6	与那国町	83.7	多良間村	87.0	伊平屋村	84.1	与那国町	86.3	2.6	6
7	今帰仁村	80.4	東村	85.1	今帰仁村	81.3	南城市	80.1	3.4	7
8	久米島町	77.3	南風原町	85.0	南風原町	79.8	伊是名村	79.4	27.4	8
9	南城市	76.7	今帰仁村	82.3	久米島町	79.2	南大東村	78.1	10.5	9
10	中城村	74.5	久米島町	81.2	東村	78.7	東村	77.9	12.1	10
11	竹富町	72.7	宮古島市	79.3	宮古島市	78.2	八重瀬町	77.9	13.5	11
12	北大東村	71.4	読谷村	73.3	南城市	75.8	竹富町	75.5	2.8	12
13	大宜味村	71.3	伊是名村	73.2	北中城村	73.6	座間味村	75.0	15.0	13
14	西原町	71.3	南城市	73.1	西原町	72.9	南風原町	74.4	-9.6	14
15	北谷町	70.5	与那原町	71.5	糸満市	72.2	大宜味村	74.3	3.0	15
16	糸満市	69.2	北谷町	69.5	竹富町	71.9	宮古島市	73.4	21.6	16
17	南大東村	67.6	北大東村	69.2	石垣市	71.8	那覇市	73.4	25.5	17
18	渡嘉敷村	66.7	うるま市	68.0	金武町	70.9	金武町	73.0	11.9	18
19	東村	65.8	八重瀬町	67.5	恩納村	69.0	浦添市	72.0	14.0	19
20	与那原町	65.3	宜野座村	67.0	うるま市	68.4	糸満市	69.6	0.4	20
21	伊江村	64.4	渡嘉敷村	66.7	読谷村	67.9	中城村	69.2	-5.3	21
22	八重瀬町	64.4	座間味村	66.7	浦添市	67.7	北谷町	68.8	-1.7	22
23	恩納村	61.3	竹富町	65.9	渡嘉敷村	66.7	伊江村	68.7	4.3	23
24	金武町	61.1	西原町	65.8	与那原町	66.3	西原町	68.4	-2.9	24
25	うるま市	60.9	糸満市	65.5	豊見城市	65.8	読谷村	68.0	-16.7	25
26	宜野座村	60.3	豊見城市	64.4	宜野座村	65.4	恩納村	67.6	6.3	26
27	座間味村	60.0	浦添市	61.1	座間味村	65.2	うるま市	67.2	6.3	27
28	沖縄県	58.7	与那国町	60.9	沖縄県	63.8	沖縄県	67.2	8.5	28
29	浦添市	58.0	中城村	60.7	中城村	63.0	北中城村	66.2	18.0	29
30	豊見城市	57.4	大宜味村	60.3	北谷町	60.9	与那原町	65.0	-0.3	30
31	多良間村	55.2	沖縄県	60.0	北大東村	60.0	石垣市	64.8	14.4	31
32	沖縄市	54.9	伊江村	58.2	宜野湾市	57.2	名護市	62.1	7.4	32
33	名護市	54.7	北中城村	56.6	名護市	54.9	宜野湾市	62.0	20.0	33
34	伊是名村	52.0	沖縄市	56.4	那覇市	54.7	豊見城市	61.3	3.9	34
35	宮古島市	51.8	石垣市	53.9	伊江村	51.1	宜野座村	61.0	0.7	35
36	石垣市	50.4	恩納村	53.5	嘉手納町	50.7	北大東村	57.1	-14.3	36
37	北中城村	48.2	本部町	51.7	渡名喜村	50.0	沖縄市	52.9	-2.0	37
38	那覇市	47.9	金武町	51.5	大宜味村	49.3	渡名喜村	50.0	30.0	38
39	嘉手納町	45.2	嘉手納町	49.3	伊是名村	47.7	久米島町	48.0	-29.3	39
40	宜野湾市	42.0	名護市	48.8	沖縄市	46.1	嘉手納町	38.8	-6.4	40
41	本部町	33.3	宜野湾市	46.9	本部町	44.3	本部町	37.5	4.2	41
42	全国	26.3	那覇市	45.8	多良間村	32.1	多良間村	14.8	-40.4	42
43	渡名喜村	20.0	全国	26.9	全国	28.9	全国	-	-	43

平成31年度特定健診未受診者対策の実施状況

項目	コード	内 容	実施時期	実施内容	実績
1 市民への啓蒙	1-1	医療機関への受診勧奨協力	10月～12月	市内特定健診実施医療機関に協力依頼	25医療機関 (医師からのチラシ勧奨10) (トライアングル依頼15)
	1-2	特定健診周知ののぼり旗設置	通年	前年度配布したのぼりを引き続き医療機関、自治会事務所、市役所本庁、保健相談センターに設置	16人
	1-3	機断扉設置	通年	宜野湾小学校前・佐真下・本庁舎前・伊佐・大謝名に機断扉設置。各集団健診日程を掲載し周知を図る	5か所
	1-4	児童家庭課での受診勧奨	8月	児童家庭課の現況届け手続きに来庁された方に受診勧奨	86人 (5回実施)
	1-5	広報での宣伝	通年	市報及び市ホームページ掲載。市役所本庁舎でコミュニティビジョンで健診を広報、チラシの設置	随時
	1-6	特定健診・がん検診のポスター	通年	ゆりちゃんポスター掲示依頼(公官庁・商業等)	241枚
	1-7	産業まつりでの自治会表彰	11月19日	受診率上位3自治会及び前年度より受診者が増加した自治会を表彰	1回
	1-8	防災無線での集団健診宣伝	通年	市役所で開催される集団健診前に予約を呼びかける放送	予約少なければ随時
	1-9	各種教室・イベント参加者への受診勧奨	通年	健康ステップアップ教室、お・わ・が 大会等	随時
	1-10	自治会を通じた受診勧奨	通年	対象の地区となっている集団健診日程前に自治会を通して自治会員向けに健診案内チラシの配布・ポスター掲示	チラシ 20,716枚 ポスター 3,069枚
	1-11	民間企業を活用し健診の宣伝	通年	琉球銀行真栄原支店でのパネル展、スーパーマーケットなどでのポスター掲示(8月)	随時
	1-12	コミュニティFMラジオで健診の宣伝	通年	1月にぎのわんシティFMで健診の宣伝を行う	1回
	1-13	モデル地区(真栄原区)への重点的な介入	通年	モデル地区内の医療機関への挨拶、健康づくり推進委員へのあいさつ、自治会行事への参加、ぎのちゃん通書、モデル地区の未受診者に対する電話勧奨	4月チラシ900枚 7月ぎのちゃん通書 900枚 12月ぎのちゃん通書 900枚 集健ポスター40枚
	★1-14	受診勧奨強化月間の実施	10月～11月	医療機関・国保課との連携強化、イベント等での受診勧奨、議員・婦人連合会での勉強会、パネル展の実施、電話による勧奨強化、ポケットティッシュ作成	6,346人
	★1-15	階段的集団健診広告掲示	10月～3月	本庁舎1階と保健相談センターの1階の階段に、集団健診の日程を掲示し周知。	3か所
	★1-16	立て看板の設置	通年	直近の集団健診の日程を海路沿いに設置して周知を図る。	5か所
2 国保加入者への啓蒙	2-1	国保窓口での受診勧奨	6月～3月	国保窓口にて来庁者に対し健康増進課職員による健診受診勧奨(週1～2回)	905人
	2-2	集団健診案内ハガキの送付(目前)	12月	今年度の健診未受診者に対し個別健診及び集団健診日程(がん検診同時開催)を記載した案内ハガキの送付	11,868件
	2-3	2・3月追加健診ハガキの送付	1月	今年度の健診未受診者に対し、2・3月の追加集団健診日程を記載した案内ハガキの送付	2,962件 (業務委託)
	2-4	日曜・夜間医療機関健診案内ハガキの送付	9月	アクティVFEで開催された日曜・夜間医療機関健診案内ハガキの送付	12,143件 (業務委託)
	2-5	誕生日受診勧奨ハガキの発送	6月～3月	誕生日に健診受診行動をしてもらえるよう誕生日に受診勧奨ハガキを発送。対象は①41～70歳で1-3回受診者、②40歳、③41～66歳で受診歴なし	5,396件
	2-6	未受診者へ電話勧奨	6月～3月	R1年度健診未受診者に対し、平日の日中や夜間(17時半～19時半)に電話勧奨	933件
	2-7	専門職による未受診者への電話勧奨	通年	①誕生日受診勧奨ハガキ発送者、②40歳、③対象者の同居人、④保健指導・二次健診・運動指導対象者に対して、専門職からの電話勧奨を実施。	508件 うち予約者数35件
	2-8	5年未受診者向け健診勧奨ハガキの送付	8月	5年連続未受診の対象者に、専用の案内ハガキを作成し発送(A4リーフ、業務委託)	(7,646件) (前年度国保加入者含む)
	★2-9	トライアングル事業対象者(通院者)に医師からのチラシ配布	10月～3月	病院に定期的に通っている対象者に対し、医師からチラシを配布してもらう。	10医療機関
	★2-10	AIを活用した受診勧奨委託業務	8月・2月	対象者をAIを活用して分析し、マーケティングの手法を用いて効果的な勧奨を行う。	15,105件
	★2-11	SMSを活用した受診勧奨	9月	40～50歳代の未受診者へSMSによる受診勧奨を実施。	3,228件
3 健診実施体制の強化	3-1	ハートライフクリニックにて日曜日に特定健診実施	9月	9/8(日)にハートライフクリニックにて日曜健診を実施。	38名
	3-2	メール・FAXによる集団健診の受付	通年	集団健診の申し込みをより気軽に行えるようメールやFAXでの申し込みを実施	77件
	3-3	事業主健診データの受領	通年	就労中の国保加入者の健診結果(事業主健診)を特定健診とみなすため、事業主の同意を得てデータを受領	91件
	3-4	トライアングル事業データの受領	通年	生活習慣病で通院治療中者の検査結果を特定健診とみなすため、本人の同意を得てデータを受領。	73件
	3-5	医療機関へのトライアングル事業協力依頼	10～3月	トライアングル事業に参加している医療機関に対し、文書及び訪問による実施協力依頼。	15医療機関
	★3-6	特定健診キャラクター作成	1月～3月	市民に健診をPRするために新しい健診のイメージキャラクターを募集。	23作品 (採用3作品)

★平成31年度新規事業

●データヘルス計画の目標管理一覧表（計画策定時）

関連計画	達成すべき目的	課題を解決するための目標	初期値				中間評価値		現状値の把握方法
			H28	H29	H30	H31	評価		
特定 等 計 画 健 診	医療費削減のために、特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす	特定健診受診率60%以上	34.4%	34.2%	34.0%	33.1%	減少	特定健診・ 特定保健指導 結果 (厚生労働省)	
		特定保健指導実施率60%以上	42.0%	46.9%	57.2%	62.0%	増加		
		特定保健指導対象者の減少率25%	0.4%	8.4%	10.0%	10.1%	増加		
デー タ ヘ ル ス 計 画	中 長 期	脳血管疾患の総医療費に占める割合の減少30%	2.1%	1.8%	2.5%	2.3%	増加	KDBシステム	
		虚血性心疾患の総医療費に占める割合の減少10%	2.2%	2.2%	2.5%	2.0%	減少		
		糖尿病性腎症による透析導入者の割合の減少5.6%	78.6%	80.0%	72.7%	66.7%	減少		
デー タ ヘ ル ス 計 画	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	メタボリックシンドローム・予備群の割合減少25%	34.5%	33.6%	34.8%	36.7%	増加	宜野湾市 健康増進計画 保健指導支援 ツール等	
		健診受診者の高血圧の割合減少25%(160/100以上)	4.6%	3.6%	4.1%	4.2%	減少		
		健診受診者の脂質異常者の割合減少25%(LDL140以上)	27.7%	28.2%	30.3%	30.9%	増加		
		健診受診者の糖尿病有病者の割合減少25%(HbA1c6.5以上)	9.2%	9.0%	8.8%	10.1%	増加		
		糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合0.4%	31.6%	22.9%	24.1%	59.6%	増加		
		糖尿病の保健指導を実施した割合73%以上	17.8%	17.9%	27.4%	28.4%	増加		
保 険 者 努 力 支 援 制 度	短 期	がんの早期発見、早期治療	がん検診受診率 胃がん検診 40%以上	10.1%	7.7%	7.1%	7.1%	減少	宜野湾市 福祉保健の概 要
			肺がん検診 40%以上	12.9%	10.5%	10.2%	9.7%	減少	
			大腸がん検診 40%以上	12.2%	10.1%	9.8%	9.5%	減少	
			子宮頸がん検診 50%以上	20.1%	18.1%	17.9%	17.7%	減少	
			乳がん検診 50%以上	18.6%	17.0%	17.2%	17.0%	減少	
			後発医薬品の使用により、医療費の削減	後発医薬品の使用割合80%以上	75.6%	79.3%	84.9%	87.1%	

●データヘルス計画の目標管理一覧表 (中間評価時点)

関連計画	達成すべき目的	課題を解決するための目標	初期値				中間評価値				最終評価値	現状値の把握方法	
			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	H35			
データヘルス計画	中長期	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する	脳血管疾患の総医療費に占める割合の減少30%	2.1%	1.8%	2.5%	2.3%				1.5%	KDBシステム	
			虚血性心疾患の総医療費に占める割合の減少10%	2.2%	2.2%	2.5%	2.0%				2.0%		
			糖尿病性腎症による透析導入者の割合の減少5.6%	78.6%	80.0%	72.7%	66.7%				74.2%		
	アウトカム指標	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	メタボリックシンドローム・予備群の割合減少25%	34.5%	33.6%	34.8%	36.7%				25.9%	宜野湾市 健康増進計画 保健指導支援ツール等	
			健診受診者の高血圧の割合減少25%(160/100以上)	4.6%	3.6%	4.1%	4.2%				3.5%		
			健診受診者の脂質異常者の割合減少25%(LDL180以上)	4.4%	4.2%	4.5%	4.8%				3.3%		
			健診受診者の糖尿病有病者の割合減少25%(HbA1c6.5以上)	9.2%	9.0%	8.8%	10.1%				6.9%		
			●健診受診者のHbA1c8.0以上の未治療者の割合の減少	0.8%	0.7%	0.6%	0.6%				減少		
			糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合の増加	31.6%	22.9%	24.1%	59.6%				増加		
			糖尿病の保健指導を実施した割合73%以上	17.8%	17.9%	27.4%	28.4%				73.0%		
特定健診等	医療費削減のために、特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす	特定健診受診率60%以上	34.3%	34.2%	34.0%	33.1%				60.0%	特定健診・ 特定保健指導結果 (厚生労働省)		
		特定保健指導実施率60%以上	42.0%	46.9%	57.2%	62.0%				60.0%			
		特定保健指導対象者の減少率25%	0.4%	8.4%	10.0%	10.1%				25.0%			
保険者努力支援制度	がんの早期発見、早期治療	がん検診受診率 胃がん検診 40%以上	がん検診受診率 胃がん検診 40%以上	10.1%	7.7%	7.1%	7.1%				40.0%	宜野湾市 福祉保健の概要	
			がん検診受診率 肺がん検診 40%以上	12.9%	10.5%	10.2%	9.7%				40.0%		
			がん検診受診率 大腸がん検診 40%以上	12.2%	10.1%	9.8%	9.5%				40.0%		
			がん検診受診率 子宮頸がん検診 50%以上	20.1%	18.1%	17.9%	17.7%				50.0%		
			がん検診受診率 乳がん検診 50%以上	18.6%	17.0%	17.2%	17.0%				50.0%		
			●5つのがん検診の平均受診率増加	14.8%	12.7%	12.4%	12.2%				44.0%		
			●5つのがん検診の平均受診率増加	14.8%	12.7%	12.4%	12.2%				44.0%		
	歯科検診	●歯科検診(歯周病検診含む)の実施								実施	宜野湾市健康増進課 宜野湾市国民健康保険財政健全化計画		
	自己の健康に関心絵御持つ住民が増える	●健康ポイント等の取組を実施							実施	実施			
	後発医薬品の使用により、医療費の削減	後発医薬品の使用割合80%以上	75.6%	79.3%	84.9%	87.1%				80.0%			
	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について	●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施						実施	実施	実施	KDBシステム		
			【目標値修正】 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017に基づき、「健診受診者の脂質異常者の割合減少25%LDL140以上」 → 「LDL180以上」へ変更する										

●「健診・医療・介護データの一体的な分析から重症化予防・介護予防対象者を把握」による分析（E表）

